

平成 25 年度 事業報告書

自 平成 25 年 4 月 1 日
至 平成 26 年 3 月 31 日

社会福祉法人 豊生会
法人本部事務局

平成 25 年度 社会福祉法人豊生会 法人本部事業報告

I 法人事業の概要

第一種社会福祉事業

特別養護老人ホーム長寿荘の設置経営

軽費老人ホームケアハウス ラ・メゾン・アミカルの設置経営

第二種社会福祉事業

保育所三恵保育園の設置経営

老人短期入所事業長寿荘

II 平成 25 年度における評議員会及び理事会の開催状況

第1回評議員会（理事会） 平成 25 年 5 月 27 日(月)開催

第 8 (12) 号議案 平成 24 年度社会福祉法人豊生会決算について

第 9 (13) 号議案 平成 24 年度社会福祉法人豊生会事業報告について

第 10 (14) 号議案 監事監査結果報告

第 11 (15) 号議案 ケアハウス ラ・メゾン・アミカルの前期末支払資金残高の取崩しについて

第 12 (16) 号議案 三恵保育園の前期末支払資金残高の取崩しについて

第 13 (17) 号議案 社会福祉法人豊生会監事の退任について

第 14 (18) 号議案 社会福祉法人豊生会監事の委嘱について

報告事項 ① ユアサ園芸様より母の日贈答用の鉢植えの寄贈受け入れについて

その他 ① 平成 24 年度豊生会運営改革報告

第2回評議員会（理事会） 平成 26 年 3 月 28 日(金)開催

第 1 (1) 号議案 平成 25 年度社会福祉法人豊生会補正予算(案)について

第 2 (2) 号議案 平成 26 年度社会福祉法人豊生会事業計画 (案) について

第 3 (3) 号議案 平成 26 年度社会福祉法人豊生会当初予算 (案) について

第 4 (4) 号議案 社会福祉法人豊生会ケアハウス ラ・メゾン・アミカルの積立預金の取崩
について

第 (5) 号議案 社会福祉法人豊生会職員就業規則の一部改正 (案) について

第 (6) 号議案 社会福祉法人豊生会三恵保育園運営管理規程の一部改正 (案) について

第 (7) 号議案 社会福祉法人豊生会慶弔見舞金規程の一部改正 (案) について

報告事項 ① 寄附の受け入れについて

② 長寿荘介護職員処遇改善加算について

③ 三恵保育園保育士処遇改善一時金について

④ 平成 26 年度苦情解決制度担当者について

⑤ 平成 26 年度会計責任者及び出納職員について

III 本部主催事業の開催状況

1 施設長会議

毎月1回、理事長・事務局長・施設長を中心として、前月分の月間収支報告及び事業報告、その他運営に関する情報交換を行った。(長寿荘会議室にて)

2 定例会議

毎月第2火曜日午後、理事長・事務局長・各施設職員(施設長・生活相談員・看護師・栄養士・主任・保育士・事務職員ほか)を中心として、法人運営方針の周知徹底と各施設間の情報交換、現場職員からの提案、その他運営に関する情報交換を行った。(長寿荘会議室にて)

3 法人内研修

職員の資質の向上を図るための法人職員全体を対象とする研修の企画開催に努めたが、平成25年度は主に各施設における職場内研修に重点をおいた結果、本部主催の研修の開催はなく、次年度への課題として残った。

4 行事企画

入居者に日々の生活を楽しんでいただきこと、地域住民との交流などを目的として、各施設の行事とは別に、サークル団体や地域ボランティア等による歌謡ショーや音楽演奏会、公演を毎月1回程度開催している。なお、個別ケアが重視される昨今、利用者の主体性を尊重し、利用者の要望に沿った行事企画、また、施設の都合で参加を強いることがないよう注意している。

主な開催内容は次のとおりである。

- 橘舞踊会様(時代舞踊・各種芸能)
- サウンドフォーエバー様(カラオケ)
- 高崎市少年少女合唱団様(クリスマス合唱公演)
- 金井憲子バレエアーツ様(クリスマスバレエ公演)
- でかんしょ合唱団(合唱公演)

5 福利厚生

職員の親睦および健康増進を図るため、毎年恒例の「親睦ボウリング大会」を企画開催した。職員のみならず、ボランティア関係者も多数参加し、文字通り親睦の会となつた。

平成25年10月8日(火)19:00～ 於.サンコー第一ボウル 参加者数46名

職員親睦および役員・嘱託医との交流を深めるための豊生会慰労会(忘年会)を行い、各施設内の職員親睦会に委ねた。

平成16年度から制度化している永年勤続表彰は、平成25年度は1名。

職員の結婚や家族の逝去等に対しては、職員慶弔規程に則り、法人及び当該施設から御祝や香典・生花の進呈を行っており、今後も継続の予定である。平成25年度は慶事8件、弔事5件。

6 その他

- ① 平成14年8月より、法人のホームページ(<http://www.houseikai.jp>)を設け、施設情報や運営状況を公開することにより、法人運営の透明性の確保、利用者サービスの一層の増進に努めている。また、遠方に在住の方からも、長寿荘の入居申し込みやケアハウスの空室照会、求職者や福祉関係団体による施設見学・情報照会など、隨時、問い合わせが寄せられている。
- ② 平成21年12月、毎年行っている職員自身による「自己申告制度」を実施し、全職員からの要望や提案を調査した。提案の中では、施設内の修繕箇所の指摘やサービス内容の見直し、新たな企画提案などが多く、改善すべき点は積極的に運営に反映させることとしている。